

台北3泊4日の旅

日本統治時代の面影の残す九份・台湾最北端近くの野柳岬

烏来の高級温泉リゾートでの温泉体験・台北101での夕食

- 1日目 成田（午前出発）～台湾桃園（昼到着）～台北市内観光～ホテル泊
- 2日目 台北～烏来～ヴォランダ（昼食・温泉）～台北101（夕食）～ホテル泊
- 3日目 台北近郊観光（野柳海岸自然公園～九份）～ホテル泊
- 4日目 地下鉄体験搭乗～台湾桃園（午後出発）～成田（夕方着予定）



◆ 烏来

高級温泉スパリゾート、ヴォランダ烏来スプリングスパ&リゾート(旧:春秋烏来)の温泉体験ができるツアーです。日本の様々な雑誌でも取り上げられた、コバルトブルーの川辺にたたずむ落ち着いた作りの温泉リゾートです。露天風呂も付いており、神秘的な景観を見ながら入浴をお楽しみいただけます。

◆ 野柳地質公園

野柳風景特定区（やりゅう-ふうけいとくていく）は台湾の風景特定区。台湾最北端近くの新北市万里区（旧台北県万里郷）野柳村、野柳岬の付け根にある風化や海により浸食されてできた奇岩が並ぶところ。風景特区の指定を受け野柳地質公園として整備されている。中でも**女王頭（クィーンズヘッド）**が有名。その名の通り、女王の頭の形を成しているが浸食によりあと20年で首から上がとれてしまうといわれている。ほかに大きな草履の形をした**仙女遺履**、象の形をした**石象頭**などがある。



<p>◆ 九份</p> <p>その昔、九份は台湾の一寒村に過ぎなかったが、19世紀末に金の採掘が開始されたことに伴い徐々に町が発展し、日本統治時代に藤田組によりその最盛期を迎えた。九份の街並みは日本統治時代の面影を色濃くとどめており、当時の酒家（料理店）などの建物が多数残されている。しかし第二次世界大戦後に金の採掘量が減り、1971年に金鉱が閉山されてから町は急速に衰退し、一時人々から忘れ去られた存在となっていた。</p>	<p>◆ 台北 101</p> <p>台北 101（タイペイいちまるいち、中国語：臺北 101）は、中華民国台北市信義区にある超高層ビル。高さ509.2mで、地上101階、地下5階からなり、名前はこれに由来する。施工は熊谷組を中心としたJVにより行われた。509.2メートルという高さは2007年7月にブルジュ・ハリファ（ブルジュ・ハリファ）に抜かれるまでは、完成建築物としては世界一高いものだった。</p>
---	---

***旅行期日：平成 25 年 7 月 17 日（水）～7月 20 日（土）**

旅行取扱 旅日本株式会社 石井 伸二
東京都知事登録旅行業第 3-6456 号
東京都世田谷等々力 7-15-5
電話 090-3230-7555